

# 山 口 新 聞

平成 26 年 3 月 28 日 (金)

NO.98



上 会員の皆さん  
下 農道の草刈り

## 栗野地区を守る会 (下関市)

### 豊かな農地を次世代へ



非農家や若者を巻き込む活動として、小学校PTAと一緒に農地の路肩などが通学路になっている部分の草刈り作業を、春と秋の年2回実施している。普段草刈りなどをしていない若者もこの日はかりは、草刈り

守る会は下関市北部に位置する栗野地区の10集落で構成されている。地名の通り栗野川沿いに田畑が広がり、その恩恵を受けて豊かな作物を収穫している。冬になり寒さが増すと、青海苔採りや白魚漁と自然



98

の恵みで活気付く時期がある一方、昨年の夏は大雨に伴う川の氾濫により、一部の水田では収穫直前の稲穂が水に浸かってしまった。他の地区と同様に農家の高齢化が進み、後継者不足は深刻。代々引き継いできた農地が耕作放棄地になりかけていた中、それに歯止めをかけるべく、守る会を発足した。

この活動は、児童の安全な通学路の確保だけでなく、集落の農村環境を守る若き担い手の育成も目的としている。今後とも地区全体で結束し、農地がいつまでも生き生きとした豊かな農村環境を守っていきたい。

(会長、内田重嗣)

— 金曜日掲載 —

【メモ】会長 内田重嗣 会員 406人、農家(94人)、栗野地区振興協議会、自治会(市之瀬、宮迫、蓋の井、小河内、小迫、郷西上、郷西下、郷東、浦、安崎)、栗野小学校PTA、栗野地区寿クラブ連合会、栗野川と共に生きよう会、鳴岳観音愛農クラブ、市豊北町土地改良区 設立 2007年3月29日 連絡先 下関市豊北町栗野5439、内田重嗣さん 083・785・0237